

令和6（2024）年度下半期「ひとり1改善運動」表彰一覧

団体表彰 2件

	表 彰 事 由
改善	おかやまマラソン関係業務において、一部の職員説明会を従前の集合方式から動画視聴形式に変更するとともに、大会当日の業務報告や事前の各種申請にノーコードツール（※）や電子申請システムを導入することで、参加職員の負担を軽減した。 ※プログラミング知識がなくても視覚的な操作でアプリやシステムを開発できるツール
改善	水質分析の標準作業手順書が文字主体で分かりにくかったことから、新たに写真を主体としたマニュアルを作成し、分かりやすい引継を行えるようにした。

個人表彰 5件

	表 彰 事 由
改善	女性相談支援員等がExcelで作成していた対応記録について、Accessを活用することで、一元的な管理や統計処理を可能とし、業務の効率化につなげた。
改善	従前現地で行っていた輸出用ニシキゴイの臨床検査について、オンライン会議システムを活用して実施することで、業務の迅速化とコスト削減に加え、業者の業務省力化にもつなげた。
改善	広報原稿案（ラジオでのお知らせ及び対談）を自動作成する生成AIのプロンプトを作成し、業務の迅速化と生成AIの活用につなげた。
改善	税務システムへ大量のデータを手入力する作業を自動化するためのマクロの作成に必要なクラスモジュール等をまとめ、マクロの作成にかかる手間を軽減することで、マクロの活用が促進され、事務の効率化やミスの防止につながった。
改善	災害対応の迅速化と漏れ防止を目的に、役割や活動をカード形式で整理した「アクションカード」を作成し、視認性と使いやすさを向上させることで、円滑でスピード感を持った災害対応を行える態勢とした。

若手チャレンジ賞 1件 ※積極的にひとり1改善運動に取り組んだ若手職員に対する表彰

	表 彰 事 由
改善	用品庫の表示の工夫により詰め替え用用品の使用を促進するとともに、文書保存用ファイルの代用品を共有することで、職員のコスト意識を高め、経費削減を図った。